

派遣対象企業  
県北地方に本社  
または支店のある  
商工会・商工会議所の会員等  
若干数

無料

派遣期間  
令和7年7月～令和8年2月

貴社の「理想の働き方」に向けて一緒に走ります。

# 県北で進める!

## 働き方改革促進事業

コンサルタント派遣対象企業募集

### 県北地方振興局が無料でコンサルタントを派遣

専門のコンサルタントが【伴走支援】という形でサポートします。

※「伴走支援」とは、中小企業が抱える課題や目標達成のために、外部の専門家や支援機関が寄り添い、共に取り組む支援のことを指します。

- ・ 1社あたりの伴走支援期間：7カ月程度
- ・ 月に1回程度、訪問またはオンラインで助言、指導、ミーティング、社内研修を行います。
- ・ 令和8年2月頃に、伴走支援成果報告会を行います。

### このようなお悩みはありませんか？

残業削減や  
有給取得率の  
改善を進めたい

業務が属人化し  
一部の社員に負荷が  
集中している

業務マニュアルが  
形骸化しており  
標準化が進まない

人材定着や  
育成を進めたい

生産性向上と  
働きやすさを  
両立したい

### 「自社に合った改善」を一緒に見つけ、実行していきましょう!

#### 現場の声を丁寧に拾います。

現状の働き方を確認し、  
社員のみなさんと一緒に  
「今どんな課題があるのか」を  
整理します。



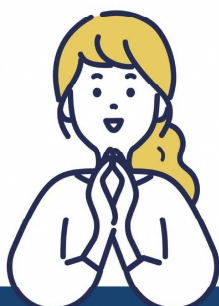
#### 解決の糸口を共に考えます。

課題の背景や要因を整理し、  
すぐにできる工夫から中長期的な  
取り組みまで、実効性のある  
解決策を一緒に検討します。



#### 定例のミーティングで 着実に前進します。

専門コンサルタントが定期的に  
訪問・オンライン支援を行い、  
進捗確認やアドバイスを  
通じて改善を支援します。



#### 最終的には 「自走できる仕組みづくり」へ

プロジェクト終了後も  
社内で継続できる  
仕組み作りまで支援します。



お申込み  
お問い合わせ

まずはお気軽に  
お問い合わせください!



受託  
事業者

MIRAIZ ミライズ株式会社

〒960-2261 福島県福島市町庭坂字遠原三3-16  
TEL:024-563-3581 FAX:024-563-3582

# 「カエル会議」で対話型ミーティングを中心に進めていきましょう！

カエル会議は、単なる情報共有の場ではなく、現場メンバー自身が課題を整理し、改善策を話し合い、実行までつなげる仕組みです。

※カエル会議は「仕事を振り返る」「働き方を変える」「早く帰る」という意味が込められています。



## Step 0

### 理想の姿(ゴール)を決める

どんな職場になりたいか、チームで「ありたい姿」を明確にします。

## Step 1

### 現在の働き方を確認する

日々の業務の実態やボトルネックを振り返ります。

## Step 2

### 業務の課題を抽出する

業務のムリ・ムダ・ムラを洗い出し、原因を整理します。

## Step 3

### 改善策を話し合う(カエル会議)

個人やチームで取り組める改善策を検討します。

## Step 4

### 施策を実施する

決まった改善策を実際の業務に反映し、進捗を確認します。

たとえば、

「属人化による長時間労働の是正」「業務手順の見直しと標準化」  
「生産性向上と人材定着の両立」「残業削減や有休取得率の改善」

といったテーマで多くの企業が成果を上げています。

## 取組事例

### 製造業

課題：仕事が属人化しているため特定の従業員に業務が集中し、恒常的な長時間労働が発生していた。

取組内容：ホワイトボードと付箋紙を活用して業務受渡しの見える化を行い、緊急度や重要度のコンセンサスを図り、互いの状況を把握することをルール化した。

成果：緊急度／重要度マトリクスで状況を可視化したことで、取り組み期間中の時間外勤務時間を前年度対比25%削減することができた。  
(取組前40時間／月 ⇒ 取組後30時間／月)  
※さらなる削減を目指して継続中！



### 運送業

課題：互いの進捗状況が把握できないため相互サポートのタイミングが分からず、一部のメンバーが長時間労働になっていた。

取組内容：共有フォルダ内に Excel で「本日の予定表」を作成し互いの状況を見える化。さらに、所定労働時間内で効率よく仕事が進められるかを検証した。

成果：見える化したことで互いの予定と進捗が把握できるようになり、相互サポートが可能になった。また、互いの状況が確認できるので、これまで以上にコミュニケーションが取りやすくなった。



取組事例と成果の詳細はこちら！

これまで取り組んだ15社の事例をご覧ください。

